

保育総合研究会 臨時

News

VOL.17 2021. 1. 12

発行人 保育総合研究会 会長 梶沢 幸苗
発行元 事務局長 社会福祉法人 東明会
飯沼こども園 理事長 東ヶ崎静仁
〒311-3153 茨城県東茨城郡茨城町上飯沼 1276-1
029-292-6868 Fax 029-292-3831
E-mail iinuma-n@ans.co.jp

全国会員数 97名

令和2年度年次大会開催のご案内 令和3年2月25日(木)17時より

令和3年2月25日 保育総合研究会 年次大会 進行表 (なんと会費は無料です)

※三役会をこの前16時より zoom で行いたいと思います。

年次大会 講演会

PM5時-6時30分

進行:菊地事務局次長

PM5時-5時10分

開会の挨拶

会長 梶沢幸苗

PM5時10分-6時10分 講師 国立感染症研究所感染症疫学センター主任研究官 菅原民枝

様

特別講演『保育施設における感染症対策 新型コロナウィルス感染症の流行時の対応について』

※あらかじめご質問のある方は坂崎にメールをください。

PM6 時 10 分-6 時 20 分 保育科学 2021 について 保育科学研究代表者 岩橋道世

PM6 時 20 分-6 時 30 分 保総研の今後予定について 事務局長 東ヶ崎静仁

※懇親会が続きますので、各自乾杯の飲み物及びお食事を用意して御準備ください

年次大会 懇親会 PM6 時 30 分-7 時 30 分 進行: 土山

PM6 時 30 分-6 時 35 分 開会の挨拶 森田副会長

PM6 時 35 分- 乾杯 伊東副会長

PM6 時 35 分- 参加者よりそれぞれ一言

PM7 時 30 分 中締め 田和副会長

※ここで一応解散として、二次会へ移動します ※東ヶ崎さんやなべさんの焼きそば等は個人で用意してください

※ジャミーズの方は、菊地渉さんが二次会を用意しているので、そちらに再度入室ください

年次大会 二次会(天狗) PM7 時 30 分-8 時 15 分 進行: 坂崎副会長

PM7 時 30 分- 乾杯 永田

PM7 時 35 分- 参加者勝手に一言

PM8 時 15 分- 中締め たぶん 流れ解散

※遠藤ブラザーズのように途中で新宿に行く人は必ずお帰りの挨拶をしてお帰りください

年次大会 三次会 PM8 時 15- 真夜中まで

多分 平山・永田・田和・坂崎の 4 人は参加しています。菊地さん申し訳ありませんが、お付き合いください。

誰でも参加できます。多分、勇は参加だと思いたすが。

※2/25 保育サポートブック 0・1 歳児から 5 歳児クラスの教育 指導計画からドキュメンテーションまで 改訂版全版

発行日

 「保総研 20 周年記念誌編集部」 第 1 回会議決定しました 

20周年記念誌担当一覧 (2019年度に決定→2021年編集作業)				記念誌会長(副編集長)	椛沢幸苗	責任者	坂崎隆浩
担当編集長	副編集長	事務局	編集委員	編集委員	編集委員	本部事務局員(j)	4人
遠藤浩平	田和由里子	東ヶ崎静仁	百瀬浜路	土山雅之	只野裕子	菊池 涉	東ヶ崎 拓樹
	永田 久 史	菊地 義行 塩坂北斗	福沢紀子	筒井桂香	田口 侑平	勇 まり子	

第1回オンライン会議(全員会議)

日時 令和3年1月20日(水) 10:00~12:00 案件 「20周年記念誌の概要」

案件 1.いつ出すことにするか?

2.大まかな目次 ページ台割を坂崎が作ってあらかじめ皆さんに示します。

- ①会長挨拶等 数人より文章をいただく ②16年目-21年目の総会資料等や20周年年次大会等
- ③アメリカ写真及び関係資料 ④保育科学資料及びペセラの写真など ⑤その他

※春になって感染が収まりましたらば、遠藤編集長と私で感染の少ない地で話し合いが開催

できないかと話をしていました。そうなれるように願いたいものです。

・ **最後の保育内容部会があります** → 令和3年1月22日(金) 13時～15時 → 詳細は福沢先生まで

・ **保育科学の会議が始まります** → **委員になりたい方は岩橋さんにお知らせください**

令和2年12月21日(月) 4者会議(栳沢・坂崎・岩橋・平山) 岩橋メールアドレス : michiyo@lunbinii.or.jp

2020年度 現在 保育科学研究委員会報告 → 2021年度より 保育科学部会

平令和3年度の取組について (ご提案)

1. 研究名: 「3歳未満児における保育内容の評価に関する研究

～人的環境・物的環境・言語環境の研究から見えてきた者を土台として～」

2. 喫緊の日程

1/12 発行予定「臨時 News」で部員募集 同 令和3年1月22日(金) 会議の御案内

第2回保育科学部会 3役会等 会議 (第1回は部会正副会長会議なので、4人で話し合う事とする)

1/22 以降 会議で話し合ったことをまとめて部会関係者に出す

3. 2020-2021 年度の日程案

(令和2年度研究実施計画書をもとに修正)

第1回保育科学部会正副会長オンライン会議

参集者:岩橋/平山/隈崎/青木 日時未定(冬休み中) 案件は次の通り

① 研究計画案の作成 3パターンほどを作成 ②委員会の議題内容立案 日程調整 ③委員・研究協力園募集 ④その他

第2回保育科学部会3役会等オンライン会議

参集者 岩橋/平山/隈崎/青木 アドバイザー花沢・福沢 担当副会長及び担当事務局1以上の参加

日時 令和3年1月22日(金) 15:00~17:00 案件 「令和3年度研究の方向と内容」

委員について 募集するが、実際には岩橋より依頼とする → 前回お願いした人は自動的に委員+α

又、研究園の決定と依頼

第3回保育科学部会 委員全員によるオンライン会議

令和3年2月25日(木)未定 (年次大会と合わせ、その前の時間とする。)

参集範囲 委員全員参加 案件「調査研究のための評価基準原案作成」

2021.3月以降

2021年3月 第4回会議 具体的方向性確認

4月 第5回会議 研究協力園を募る

6月 1回目調査実施

7月 第6回会議 1回目検証 北野幸子先生助言

9月 第2回調査実施

10月 第8回会議2回目検証 分析まとめ

11月 第9回会議執筆

12月 提出

※ タイムスケジュールは別途作成

※ ペセラ参加及び派遣については未定。

※ 令和3年度日本保育協会学術会議は9月に開催で発表する予定。(令和1年度の「言葉」岩橋発表予定)

最終調整に入っています。

【矢藤・北野・水落先生にも添削依頼中です】

◆7プロポジション最終確認中です(頁数は180頁前後になる予定です。)

◇検討会議等	次期保育制度部会会議	令和2年12月21日	古川・椋沢さ・上原・坂崎力紀に検討依頼
◇検討依頼	矢藤・北野・水落先生へ	令和3年1月3日	締め切り 1/20
	三役員等へ(原稿依頼含む)	令和3年1月3日	同
	委員会委員長・事務局長へ	令和3年1月3日	同
	各執筆者へ検討依頼	令和3年1月6日	→図表に出来るものが有ればしてもらいたい

引用したものについては、お知らせ願いたい。いずれも坂崎まで

第12回 JAMEE,S 定例会 (ZOOM を活用したオンライン研修会)

- ・ 令和3年1月15日 (金) 1930～
- ・ テーマ「コロナ禍における園対応について」初題者と共に意見交換

※詳細は当会 HP をご覧ください。

◆今後の予定

- ◇ 2月中に百瀬・塩坂の橋梁を得て原稿最終リライト
- ◇ 3月末には完全なスタイルにして、印刷所に出して製本したいと思います。
- ◇ **遅くとも6月末までには皆さんに配布(郵送)できるように考えています。**
- ◇ 総会に出来なくても、定例会等でそれぞれ発言を述べる時間を作っていきたいと考えます。

◇2月の原稿最終リライトで空白等での原稿依頼がありましたら対応お願いします。

日本保育協会より 保育界の原稿依頼がありました
テーマは「計画からドキュメンテーションそして評価」です。

保育界の原稿 全11回 (1800文字)

4月号 1.坂崎隆浩 「全体計画・指導計画をどう考えるべきか」

5月号 2.椛沢幸苗 (仮)「ドキュメンテーションをどう考えるべきか」

6月号 3.椛沢さやか (仮)「3つの視点と3歳未満の5領域について」 4.福沢紀子 (仮) 「0.1歳児の発達と保育環境」

7月号 5.椛沢香澄 (仮)「0.1歳児の指導計画の考え方」 6.青木恵里佳 (仮)「0.1歳児のドキュメンテーションについて」

8月号 7.東口房正 (仮)「2歳児の発達と保育環境」 8.高月美穂 (仮)「2歳児の指導計画をどう考えるべきか」

- 9月号 9.秋山尚子 (仮)「2歳児のドキュメンテーションについて」 10 坂崎力紀(仮)「3歳児以上の5領域と10の姿について」
- 10月号 11.田和由里子(仮)「3歳児の発達と保育環境」 12.遠藤浩平(仮)「3歳児の指導計画について」
- 11月号 13.岩橋道世 (仮)「3歳児のドキュメンテーションについて」 14.矢野理絵(仮)「4歳児の発達と保育環境」
- 12月号 15.永田裕貴子(仮)「4歳児の指導計画について」 16.永田久史 (仮)「4歳児のドキュメンテーションについて」
- 1月号 17 只野裕子 「5歳児における幼児教育から新小学校学習指導要領を踏まえた小学校教育への円滑な接続」
- 18.平山猛 (仮) 「5歳児の指導計画について」
- 2月号 19.田中啓昭 (仮) 「5歳児のドキュメンテーションについて」 20.坂崎 (仮) 「地域の子育て支援について」

※2/25発行 保育サポートブック 0・1歳児から5歳児クラスの教育 指導計画からドキュメンテーションまでの執筆者

の皆様保育界の原稿を頼みました。題名は仮称ですので、変更することがありますが、楽しみながら毎月ご覧ください。

現行の締め切りは 3/31 坂崎まで

☆2020年 令和2年度定例会等事業予定

2021.1/15 第12回 JAMEE,S 定例会 19:30～

2021.1/20 「保総研20周年記念誌編集部」 第1回会議 10時 オンライン

2021.1/22 「最終保育内容部会」 13時& 「保育科学」15時 オンライン

2021.2/25 保総研 「保育の日」 午後 保育科学・役員会他 夜 年次大会(オンライン懇親会)

保育サポートブック 0・1歳児から5歳児クラスの教育 指導計画から

ドキュメンテーションまで 改訂版全版発行日

P1-7 年次大会・記念誌・保育内容部会・保育科学・7プロポジション・保育界執筆

P9-10 『保総研の歴史 No.17』今さらながら どうして 東ヶ崎という人

P11 編集誤記 当会 HP アドレス <http://hosouken.dip.jp/hskblog/trashed/>

◆ 次回 1/25 に臨時 News18 を広報する予定です。内容は「7プロポジション報告」を中心に

お届けする予定です。ご期待ください。又ご意見お待ちしております。



『保総研の歴史 No.17』今さらながら どうして 東ヶ崎という人

たぶん、これまでの人生で東ヶ崎ということパソコン上でも、一番多く書いたと思う。珍しい苗字だが、それは私も同じだからおあいこだ。人生には、残念ながら、自分の意思と関係なく関わらなければならない人がいる。東ヶ崎から見たら、その代表格が坂崎であろう。東ヶ崎は親父さんの死去に伴い保育の仕事に入り、平成の最初から日保協青年部の事務局としてその中枢にいた。もちろん当時の菊池青年部長の影響もあっただろうが、「せいちゃん」と呼ばれ着々とその地位を得ていた。その当時の青年部は菊池青年部長の後の候補者がいなくなり、当時無名の坂崎にお鉢が回ってきた。平成6年春の事である。結果的には事務局長東ヶ崎の負担はさらに増える。ついでに当時の坂崎ときたら無名な上にほとんどの方々と合わずに大変な目に遭うことになる。

日保本部及び多く地方の方々、そして政治家。まだ介護保険が出来る前のことだ。本部は制度的には措置、坂崎は直接契約。当時の

Japan

Association of 連合(すること)

Multidisciplinary Research for

多くの学問領域にわたる 研究

Early Childhood Care and

Education

青年部の多くの人にも理解してもらえなかった。4年ほどの歳月で納得はしてもらえなかったとは思いますが理論上の理解の上、戦後最初の指導福祉法の改正と平成10年からの措置からの脱却した運営委託費制度に移行した。影の立役者はもちろん東ヶ崎事務局長の我慢強い説得と人柄、先見の明だ。(あまり言わないが、事務局次長西澤氏にも大変感謝している)この後の保総研の立上げに通じることは皆さんにもご紹介した。当時の保総研は「カバ研」と言われ、多くの方々には保育内容の研究をするなんてとい

う風潮だった。(ラーメン屋が経営戦略を考えるのはご時世だが、当然どんなに上手いラーメンを作るかということを私たちの業界はあまりにも学者たちに任せきりだった)

言い出しっぺの私は負けられないと思ったが、栞沢と東ヶ崎を得た私は負けるなんて思いもしなかった。それからの保総研の快進撃は会員の皆様は十分に知っている所だ。アイデア満載の栞沢と事務的なことはパーフェクトの東ヶ崎が果たした役割は単に研究会という立場を超えて、保育界に大きな影響を与えることになった。(息子さんが保総研に入ってくれたり、娘さんが一緒にアメリカに行ってくれたりして一安心だが、東ヶ崎お父様は日本の保育界の世話人なのでそこは私に免じて今頃だが許して欲しい)

人柄だけではなく、その情報量の豊富さや人脈は、保総研の事務局長をしながら、茨城県の日保支部長や同じく認定こども園支部長、それにかかわる全国的な役職もしている。よくわからんがいつのまにか民生委員様の仕事や茨城県の各種要職も精力的にしている。

特に、保育界も認定こども園でどちらでも全国の副会長という要職にある。ここら辺は、次の時代を作る原動力になると考えられるのである。幼稚園も巻き込んだ乳幼児期の世界を作る先駆け者であることは確かだ。王道(本来は近道)とはなかなかないが、奇特(本来はとても優れている)な東ヶ崎が出来る業だと私は考えている。

保総研としては、東ヶ崎のおかげで海外にも行けたことは大きかった。岡村さんとのタッグもそうだが、それを実現させたのも東ヶ崎の手腕のおかげだ。イタリア・スウェーデン・パリ・アメリカと保総研も一気に海外進出を果たした。散々なバリは大変だったが、25周年はクイーンエリザベス号でと提案したら船はダメらしい。でも皆さん、4年後だよ。東ヶ崎は大変だったが、とても楽しい海外研修だ。コロナを吹き飛ばして、みんな行こう。特におジャマーズの方々は私が一緒に必ず連れていくので体調を整えておいってくださいね。浩正のオンステージも含めいろいろと計画したいと思います。

さてさて東ヶ崎と知り合って30年になる。東ヶ崎にとっては散々な30年だが、私からすれば東ヶ崎と出会ってなかったら、どんなつまんなかった人生だったろうと思う。自分の頭で考えたことを実践できたことは、東ヶ崎がいたからこそだ。

紙面を借りて、一応感謝しているつもりだということを述べておきたい。

保総研だけでなく、東ヶ崎の仕事を継続して行うことはなかなか大変だ。みんなで分けながら、面白おかしく進めてもらいたい。しかし、東ヶ崎が当然ながらチャーターメンバーとして指導しないと当分回らないのでそれも頼んでおくわ。

という訳で、まず東ヶ崎に必要なのは体調整備と体力増進である。私のお酒を飲む量と比例してラーメンを食べないとダメな立場だったが、今後はたばこの量を減らすとともに、二次会は蕎麦だけにしてあげよう。たまには、西郷輝彦を歌わせたいと願っている。

忘れないでくれよ。背広を指にひっかけて、「俺よ～」と現れる東ヶ崎をずっと、みんな見たいということ。

いやでも 坂崎とも 当分の間 つきあってもらわんと。

編集誤記

いよいよコロナも正念場です。残念ながら関東 1 都 3 県に非常事態宣言が発せられ、大阪近辺にも可能性が多くなりました。ついでに、この冬は日本中大寒波の大雪で困っている所も沢山あります。

泣きたいこともいっぱいあると思います。

でも、乗り越えられないことは無いと信じます。

春が来ることを祈りながら、一緒に今を、前を向いて生きていきましょう。

頑張りましょう！保総研の皆さん。

追伸:7 プロポジションのポンチ絵は出来れば是非ともそれぞれで作ってほしい。多くの人にわかってもらいたいので、

この広報に対する内容については下記に電話等でご連絡を頂けると有難いです。

担 当：〒039-4222 青森県下北郡東通村砂子又大字沢内 9-35

保育総合研究会 副会長 坂崎隆浩 携帯：090-6252-3699

メール/kodomoen.sakazaki@angel.ocn.ne.jp

(こども園ひがしどおり FAX: 0175-31-0203)